

序 文

名古屋大学大学院工学研究科・工学部は、高度な教育研究をより効果的に推進するために、数年間にわたる検討を経て、平成14年度から技術部の改組を行い、一元化した新しい技術部組織を発足させました。技術部は、工学研究科・工学部で必要とする技術系と技術支援室に組織化して活発に活動しております。

工学研究科・工学部においてより高度な教育研究を推進するためには、支援体制の強化は必須の課題であり、技術部の重要性はますます高くなってきております。工学研究科・工学部では、学内・学外研修などを通じて、技術職員の専門技術能力の一層の向上をはかるとともに、教官とも一体となって、効果的に教育研究支援が行われるように努めております。また、防災・安全、省エネルギー対策などの面では、全学的なレベルでの活動も続けております。

本技術部技術報告書「技報」は、技術職員の方々が、教育研究支援業務を通じてあげた技術成果の報告と、さらに技術職員が専門技術能力を高めるために自主的に企画して、実施した学科技術研修および課題技術研修の成果をまとめたものであります。本「技報」は、技術職員の方々が、多忙な日常業務のなかで、前向きに努力して研修などに取り組んだ結果の一部のまとめでありますとともに、技術職員の活動成果の一端を外部の方々にご理解いただき、またご利用いただくためのものであります。この技術部の活動に、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

また、今後とも技術部が円滑に運営され、かつ技術職員の方々が誇りと使命感をもって業務を遂行できる環境が整うよう努めてまいりますので、引き続き一層のご理解とご協力をいただきますよう御願ひ申し上げます。

平成16年1月

工学研究科長・技術部長
平野 眞一